

2016年度SSNニュース

<p>2016年度定期総会開催</p>	<p>5月20日（金）プラザ星園大会議室にあふれるばかりの会員が集まりました。 創立以来15周年の節目に当たる2016年度運営についての議案が全会一致で承認されました。 「和を結集して魅力あふれるSSNを創造していきましょう」と再任された園部理事長から力強い挨拶がありました。こうして2016年度SSNは、晴れ晴れと新しい船出をしました。</p>	
<p>春・秋の交流会</p>	<p>春の交流会は今年も総会の後、アートホテルで行われ、実行委員における楽しいパフォーマンスによる籤引き等で、楽しいひと時を過ごしました。 秋の交流会は昨年と同様、滝野すずらん公園での炊事遠足で、参加者は130名を超え大盛況でした。鉄板焼き、アラ汁、焼き肉、ゆでジャガイモ、さらにイカ焼きなど、野外料理に舌つづみを打ち、楽しいゲームや歌などで、久しぶりに童心に帰った楽しい一日でした。</p>	
<p>SSN 創立15周年</p>	<p>札幌シニアネットは2016年で創立15周年です。発足当時は数十名の会員でしたが、現在は600名近い会員数です。 Eメールやインターネットで情報の共有化を図り、学習会やサロン活動、クラブ活動で会員の輪を広げ、絆を深めています。 発足当時の様子をビデオで撮影記録していたので、「札幌シニアネットの歩み」としてビデオ作品を制作し、文化祭で上映しました。</p>	
<p>15周年を祝した「文化祭」</p>	<p>「学びあい、支えあって15年！」をキャッチフレーズに10月9日、10日の両日、星園プラザで行われました。今年は「仮装盆踊り」で15周年を祝い、会員の皆様の個性あふれる変装と踊りで文化祭を盛り上げました。また、例年のスタンダードな演目の他に「輝け！昭和生まれのシニア」と称して、デュエットで曲に合った衣装をまとい、「昭和枯れすすき」などを情感たっぷりに歌い上げました。</p>	

<p>フォーラム部 新体制にて 再出発</p>	<p>これまで、永く積み重ねられてきたフォーラムは、内容豊富で、会員の教養をいや増してきました。 2016年度からはNo.1291 斉藤輝子さんを中心に番号の新しい9名の部員で出発、「全員部長・全員協力」を合い言葉にこれまでの伝統を守りつつも、隔月開催などの新しい取り組みを始めました。 会員の声に耳を傾けながら、すてきな企画をしようと張り切っています。</p>	
<p>「しまなみ海道と瀬戸内ぐるり一周の旅」の国内旅行</p>	<p>4月5日から3泊4日の春の旅は、42名の参加のもとに行われました。 大塚国際美術館で実物大の名画を鑑賞し、日本三名園の一つ栗林公園、おそろおそろ渡った秘境祖谷溪かずら橋・松山城の桜・道後温泉ではぼっちゃん湯に入った人もいました。 瀬戸内海に架かる連絡橋「しまなみ海道」を渡り、尾道にある千光寺公園の敷き詰められた桜の絨毯に感動、古い町並が残る鞆の浦では歴史風土に思いを馳せ、改装された世界遺産「姫路城」を背景に記念撮影をして、楽しい旅行を締めくくりました。</p>	
<p>地域活動も盛んに</p>	<p>SSNは、活動の柱の一つに社会貢献活動を積極的に展開していくことを掲げていますが、今年度も多数の会員が参加して実施されました。 4月から毎月のように高齢者介護施設を訪問、南京玉すだれ、和音の会、江戸芸かっぽれ、フラダンス、絵本を読む会、アコーディオンなどのクラブが出演し、入室者と一緒になって楽しい一時を過ごしました。 地域の人たちとの共同作業では、豊水町内会の清掃に参加したほか、鴨々川のごみ拾いにも参加して汗を流しました。2月にはゆきあかり in 中島公園で、子供たちと一緒に願い事を書いた雪灯りを演出し、市民や観光客に親しまれました。</p>	
<p>盛況の「大望年会」& 「新年を寿ぐ会」</p>	<p>12月22日会員交流部主催で「大望年会」が81名の参加者が集い開催されました。交流部員の手作り料理を頂きながら、ビンゴなどで盛り上がりました。 また、新年恒例の「新年を寿ぐ会」が1月5日、123名の会員が集いサロンは熱気に包まれ、ひょっとこ踊りや獅子舞などの出し物で会場は大いに沸きました。 会費は頂かず皆様からの料理やアルコール類などが持ち込まれ、参加の皆様は大いに楽しまれたようです。</p>	

<p>好評な 会員交流部 の企画</p>	<p>会員交流部は、2016年度に新たな二つの企画を実施しました。</p> <p>一つ目は、札幌市の市電の軌道がループ化されたのに伴い、夜の札幌の市街地を巡る「市電を楽しむツアー」を企画、2両仕立てで2周する間に大いに飲み、沿線話題にしたクイズ等で盛り上がりました。</p> <p>二つ目は、SSN会員が30代、40代にブームであったボーリングが、再び人気を集め始めていることから早速企画に移し、2月に実施。普段あまりイベントに参加しない会員も揃い、大いに楽しみました。</p> <p>その他、お馴染みの「大望年会」「大人の社会見学」等も好評を博し、募集と同時に定員に達するほどの盛況ぶりでした。</p>	
<p>ウィンドウズ10への切り替えで10年安心</p>	<p>ウィンドウズ10が登場したのが2015年7月です。2016年の7月29日までの期限で、ウィンドウズ7と8・1のユーザーが10への無償アップグレード出来るという前例のない施策が話題になり、SSNシニアネットでも、学習部や自作パソコンクラブ等が10へのアップグレード方法の講習会を開催しました。そのかいもありほとんどの方のパソコンが問題もなく10に移行されています。</p> <p>ウィンドウズ10への移行のメリットはサポート期間が2025年10月まであり、自分のパソコンが長く安心して利用出来るからです。</p>	